

GIGAスクール通信

令和3年12月13日
No.9

クロームブック…児童生徒が使用している学習用タブレット端末のことです。

飯塚市教育委員会学校教育課

ICTを活用した授業!! ～ 道徳科編 ～

今回は、道徳科の授業の様子をご紹介します。道徳科の学習では、他の教科と違って答えが明確ではないため、自分の思いを表現することにためらう子どもや自分の気持ちをどう表現したらよいか戸惑う子どもがいます。しかし、クロームブックを活用することで子どもたちは生き生きと学習に取り組んでいます。

◆5年生 命の尊さについて考える学習◆

ある獣医が病気になったオオカミの命を救うために麻酔を打って治療を続けていた。しかし、ある日、麻酔を打ったショックでオオカミが亡くなってしまった。獣医は、自分がオオカミに対して行った行動は正しかったのか葛藤する。

このお話をもとに、もし自分が獣医だったらどう行動したのかということについて考える場面子どもたちはクロームブックを使っていました。

写真は、その時の様子です。「治療して助ける」と「治療しない」の判断を3つの●を使って表現していました。「治療して助ける」の方に多く●をつけた子どもたちが「オオカミが長生きするため」「痛い思いをさせたくない」などと考えていた一方で「死ぬ前まで痛い思いをさせたくない。オオカミらしく生きてほしいから治療しない」と考える子どもたちもいて、オオカミの命の尊さを考える話し合いへと進んでいきました。

- の数の大小で表現することで自分の気持ちを整理できた。
- の数を比較することで友達との考え方の違いを視覚的に理解できた。

など、クロームブックを使うよさが十分に感じられた、充実した道徳科の学習でした。

飯塚市教育委員会としましては、今後も学習内容に合わせてICTを効果的に活用した授業に取り組んでいきます。

参加校すべてが金賞を受賞～!! ～ 第5回飯塚市プログラミングコンテスト ～

11月20日に行われた第5回飯塚市プログラミングコンテストには、小学校7校・中学校3校が参加しました。

「食品ロスをなくすために活躍するペッパー」や「災害時に高齢者の非難をサポートするペッパー」など、児童生徒がプログラムに工夫を凝らし、ペッパーでの実演を交えた発表を行いました。

厳正なる審査の結果、小学校の部は「保健の先生のお手伝いをするペッパー」を発表した鯉田小学校、中学校の部は「何事にも屈しない!!災害対策ペッパー」を発表した飯塚第一中学校が優勝しました。

5回目の開催にして初めて参加校すべてが金賞を受賞するという、大変素晴らしい成績でした。日頃のプログラミング学習の積み上げを感じるコンテストとなりました。



治療して助ける	治療しない
●	●
●	●
●	●

どっちに何個?
自分の気持ちを●の数で表現!!



【小学校の部】	【中学校の部】
優勝 鯉田小学校	優勝 飯塚第一中学校
準優勝 菰田小学校	準優勝 庄内中学校
3位 若菜小学校	3位 鯉田中学校



〈金賞受賞校〉

片島小学校
菰田小学校

鯉田小学校
庄内小学校

穂波東小学校
庄内中学校

若菜小学校
鯉田中学校

上穂波小学校
飯塚第一中学校